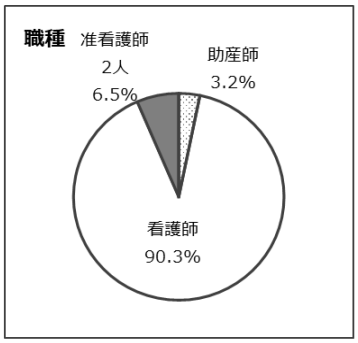
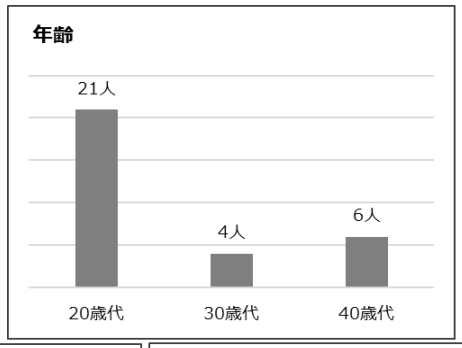
R4年度　新人看護職員研修

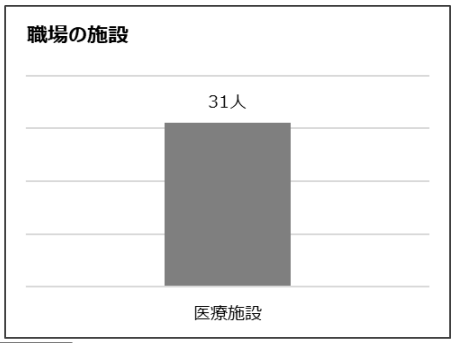
目的：自施設で研修ができない施設に勤務する看護職員、看護技術に不安のある

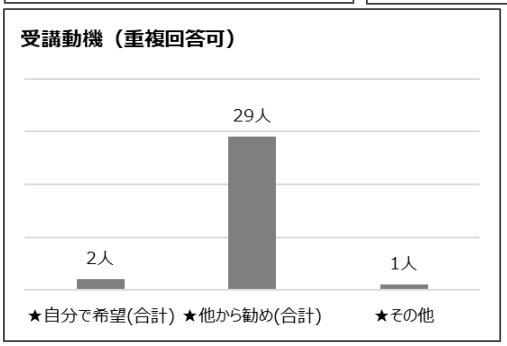
新人看護職員の質の向上および早期離職防止を図る

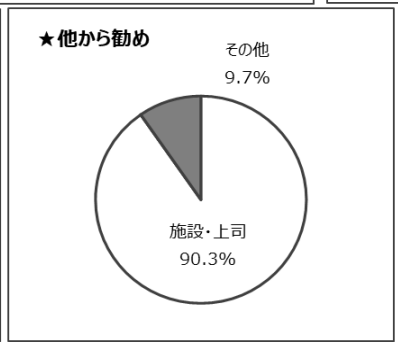
回	時 間	研修内容	県 央	県 南	県 北
1	13：30～16：30	※5月10日（火）　第1回 新人看護職員交流会　＊3地区合同　ながさき看護センター　【内容：社会人基礎力・接遇・情報交換			
2	【 オンライン研修 】	5月16日（月）　3地区合同			
	10：00～12：00	看護職員として必要な基本姿勢と態度・倫理 ～組織における看護職員の役割～　長崎県看護協会会長 西村伊知恵			
	13：00～15：00	看護職員として必要な基本姿勢と態度・倫理 ～看護職者の責務～　副校長 圓能寺貞子			
3	【 オンライン研修 】	5月23日（月）　3地区合同			
	10：00～12：00	チーム医療における管理～情報、業務、災害、物品・コスト管理～　看護師長 髙松 三穂子			
	13：00～15：00	チーム医療における管理～基礎から学ぶ医療安全管理～　医療安全管理者 三根直子			
4	【 オンライン研修 】		5月30日（月）	5月31日（火）	6月3日（金）
	10：00～12：00	感染防止の基礎知識	感染管理認定看護師 山口友子	感染管理認定看護師 金澤美弥子	感染管理認定看護師 福井
	13：00～15：00	与薬管理の講義	慢性心不全看護認定看護師 松田陽平	集中ケア認定看護師 鳥越綾美	集中ケア認定看護師 小島
5	【 オンライン研修 】		6月6日（月）	6月7日（火）	6月10日（金）
	10：00～12：00	栄養管理の講義： 食生活支援・食事介助・経管栄養	摂食・嚥下障害看護認定看護師 浦美恵子	摂食・嚥下障害看護認定看護師 岩永房子	看護主任 原口佳寿美
	13：00～15：00	皮膚創傷管理の講義： 創傷処置・褥瘡予防	皮膚・排泄ケア認定看護師 上戸竜一	皮膚・排泄ケア認定看護師 柿田待子	皮膚・排泄ケア認定看護師 福井美樹
6	【実技研修】看護キャリア支援センター		6月13日（月）	6月14日（火）	6月17日（金）
	10：00～15：00	与薬管理の技術	慢性心不全看護認定看護師 松田陽平	集中ケア認定看護師 鳥越綾美	集中ケア認定看護師 小島
		栄養管理の技術	摂食・嚥下障害看護認定看護師 浦美恵子	摂食・嚥下障害看護認定看護師 岩永房子	看護主任 原口佳寿美
		皮膚創傷管理の技術	皮膚・排泄ケア認定看護師 上戸竜一	皮膚・排泄ケア認定看護師 柿田待子	皮膚・排泄ケア認定看護師
7	【実技研修】看護キャリア支援センター		6月20日（月）	6月21日（火）	6月24日（金）
	10：00～15：00	症状・生体機能管理の講義・実技： 看護に活かすフィジカルアセスメント	集中ケア認定看護師 前田理恵	集中ケア認定看護師 川上悦子	集中ケア認定看護師 立石
8	【実技研修】看護キャリア支援センター		6月27日（月）	6月28日（火）	7月1日（金）
	10：00～15：00	救命救急の講義・実技	救急看護認定看護師 與賀田洋	救急看護認定看護師　谷賢介	救急看護認定看護師　松
9	13：30～16：30	※10月18日（火）　第2回 新人看護職員交流会　＊3地区合同　ながさき看護センター　【内容：メンタルヘルスケア・講話】			
10	13：30～16：30	※1月20日（金）　第3回 新人看護職員交流会　＊3地区合同　ながさき看護センター　【内容：講演会】			





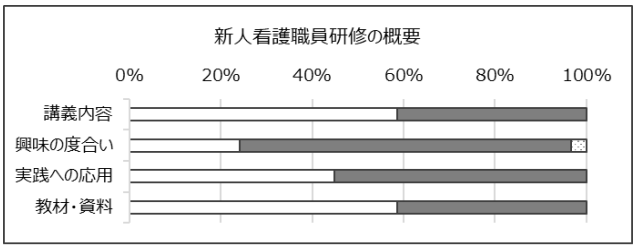


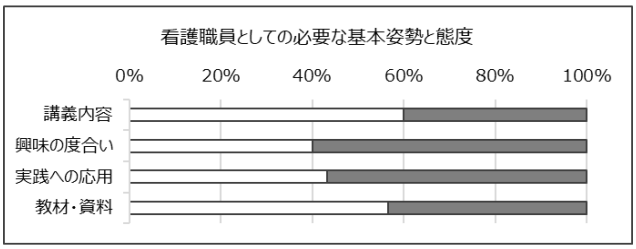


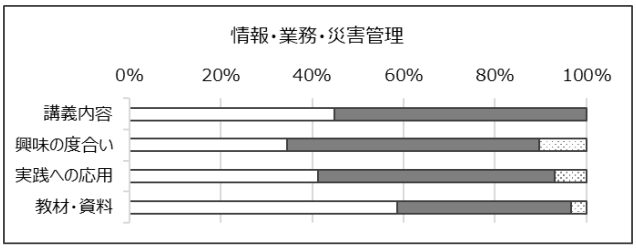


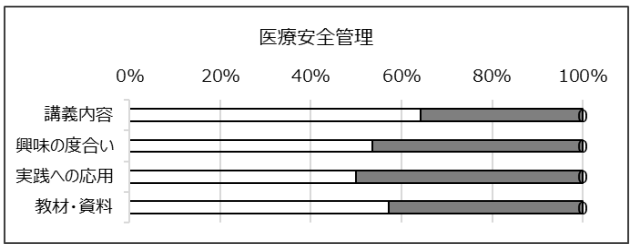
研修会について

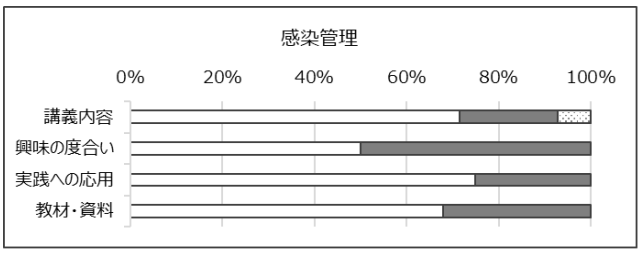
（ 凡例 □ 高い ■ やや高い ▒ やや低い ▩ 低い ▥ 無回答 ）

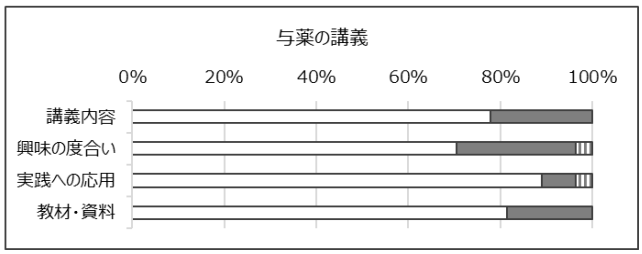


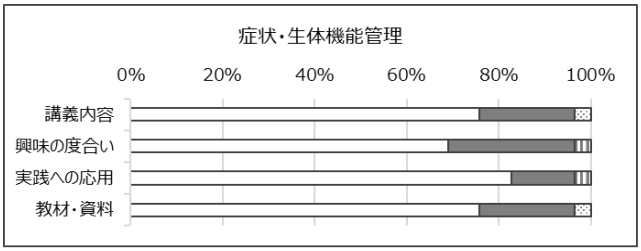


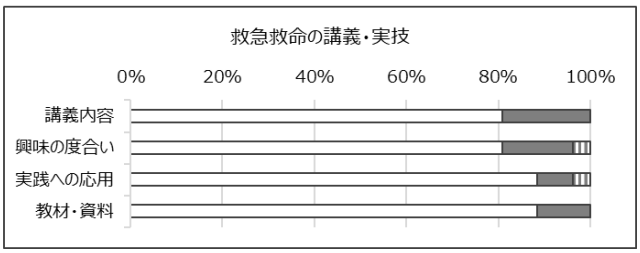


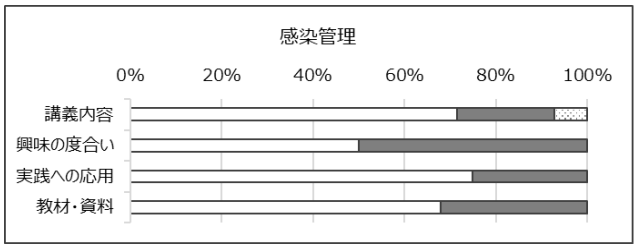


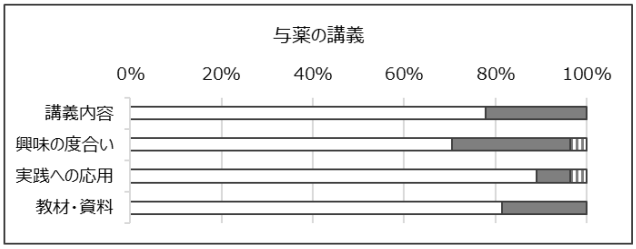


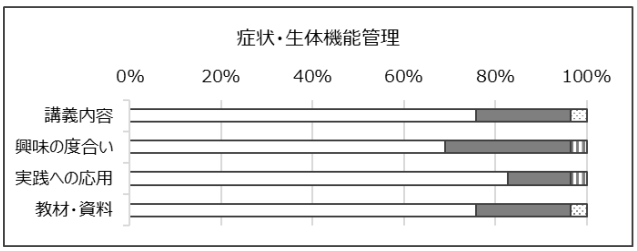


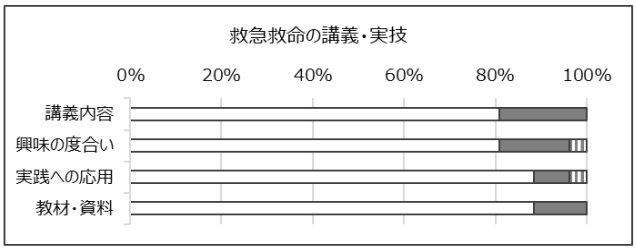


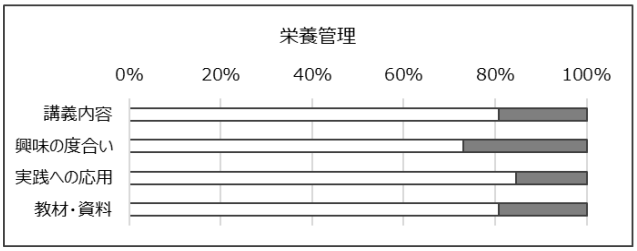


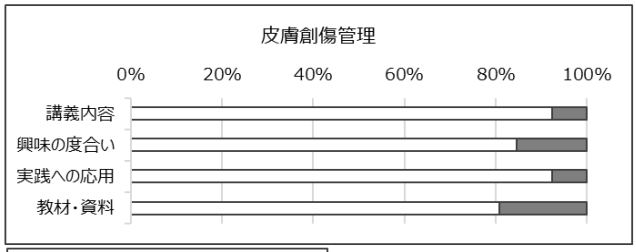

感染管理
0%
20%
40%
60%
80%
100%
講義内容
興味の度合い
実践への応用
教材・資料

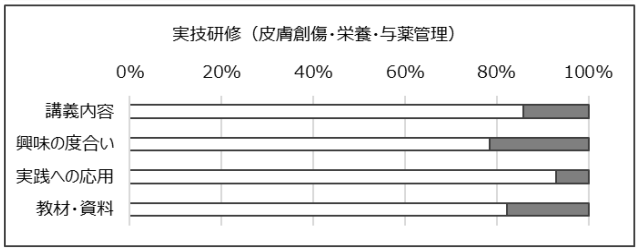

与薬の講義
0%
20%
40%
60%
80%
100%
講義内容
興味の度合い
実践への応用
教材・資料

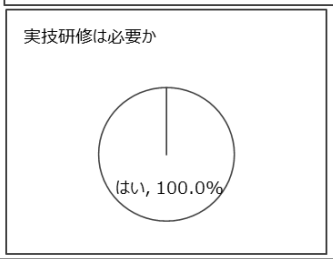

症状・生体機能管理
0%
20%
40%
60%
80%
100%
講義内容
興味の度合い
実践への応用
教材・資料

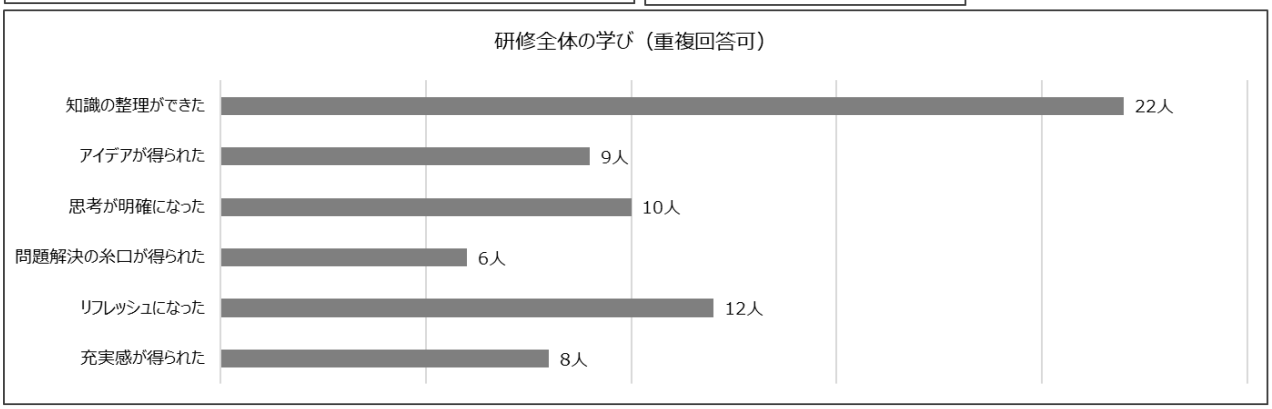

救急救命の講義・実技
0%
20%
40%
60%
80%
100%
講義内容
興味の度合い
実践への応用
教材・資料

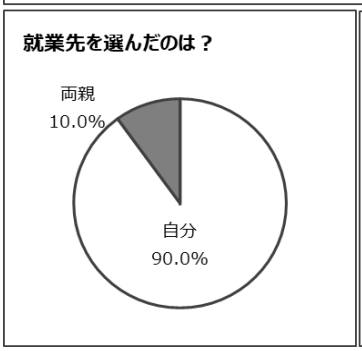

栄養管理
0%
20%
40%
60%
80%
100%
講義内容
興味の度合い
実践への応用
教材・資料

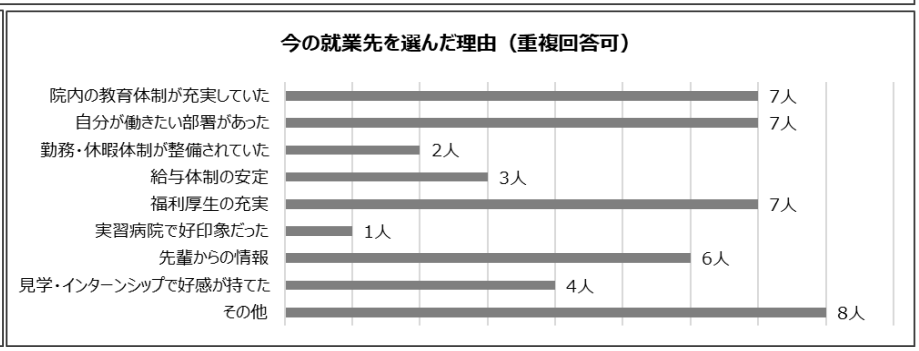

皮膚創傷管理
0%
20%
40%
60%
80%
100%
講義内容
興味の度合い
実践への応用
教材・資料


実技研修（皮膚創傷・栄養・与薬管理）
0%
20%
40%
60%
80%
100%
講義内容
興味の度合い
実践への応用
教材・資料


実技研修は必要か
はい, 100.0%


研修全体の学び（重複回答可）
知識の整理ができた
22人
アイデアが得られた
9人
思考が明確になった
10人
問題解決の糸口が得られた
6人
リフレッシュになった
12人
充実感が得られた
8人


就業先を選んだのは？
両親
10.0%
自分
90.0%


今の就業先を選んだ理由（重複回答可）
院内の教育体制が充実していた
7人
自分が働きたい部署があった
7人
勤務・休暇体制が整備されていた
2人
給与体制の安定
3人
福利厚生の充実
7人
実習病院で好印象だった
1人
先輩からの情報
6人
見学・インターンシップで好感が持てた
4人
その他
8人

受講者数	66人
回答者数	31人
回答率	47.0%

研修評価

研修受講者は21施設63名で、地区別にみると県南8施設24名、県央7施設26名、県北5施設12名、離島1施設1名であった。職種は、助産師1名（1.6％）看護師56名（88.9％）、准看護師6名（9.5％）で、全員、医療施設で勤務していた。研修は、第2回～第5回はオンライン研修とし、第2・第3回は3地区合同で、第4～第8回は3地区ごとに実施した。研修修了後のアンケートでは、すべての項目において高得点で、「知識をより深められるよい機会となった」「患者をみるポイントが整理でき、日々の業務に活かせる」などの声が聞かれた。看護職員交流会は3地区合同で3回開催した。受講者の意見として、「自分だけが不安を感じているわけじゃないと分かったので、気持ちが少し楽になった」「様々な意見を聞くことができ、学びにつながった」「今後の自分の課題も見つけることができた」などがあった。情報共有やリフレッシュできる場としての意義は大きい。今年度の平均参加率は、91.3％であった。